

ATC施設利用・共同開発研究申請書 (☒ 新規 ☐ 継続 ☐ 変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 2年 10月 28日

下記のとおり施設利用を申請します。 (Excel で提出してください)

2020-030

① 代表者氏名 : 長谷部 孝

② 所属機関/部局 : 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

③ 職名 又は 学年 : 宇宙航空プロジェクト研究員

④ 連絡先 (詳細ページへ記入してください)

⑤ 研究課題名 : 多段ドライエッチング加工を用いたサブミリ波観測用シリコン素子の広帯域反射防止構造の開発

⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可): http://

本課題は2020年度国立天文台共同利用研究として採択されている。本研究の一環として、作成した電波透過フィルターの低温での透過率測定を行う。先端技術センターが保有する、フーリエ干渉計と冷却用デューワーおよび寒剤として液体窒素および液体Heを使用する。

⑦ 希望利用期間 : 2020年 11月 20日 ~ 2021年 3月 30日

(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要)

先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要) 松尾宏

利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☒)を入れてください。

☐ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計	☐ 実験スペース	__ × __ m ²
	☐ 工作依頼	☐ 電源の使用	100V, __A, __口 200V, __A, __口
	☐ 測定・評価	☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
	☐ 超精密	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☐ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。		
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ	☐ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。
	☐ 中型真空チャンバ	☐ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
☐ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 大型真空チャンバ	☒ 液体窒素 10 L/月	☐ 乾燥窒素
	☐ 小型真空チャンバ	☒ 液体ヘリウム 10 L/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ その他 ()	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必要	☐ 冷却水の利用
	☐ 大型CR(クラス1,000)	☐ エレクトロニクス測定機器利用 裏面に測定機器を記入して下さい。	☒ サブミリ波FTS
☐ 中型CR(クラス10,001)			
☐ 小型CR(クラス10,000)			

☐ その他 ()

安全衛生講習 : ☐ 希望する / ☒ 希望しない

保険加入の有無(学生のみ): ☐ 有 / ☐ 無

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp